

# 2025年9月期第2四半期決算説明資料

2025年5月26日



BCC株式会社

1. 2025年9月期第2四半期 決算概況と今期予想

II. 中期経営計画「BCC INNOVATION PLAN 2026」

Ⅲ. 中期経営計画の進捗と今後の取り組み

**Appendix** 

1. 2025年9月期第2四半期 決算概況と今期予想

### 事業概要







# BCC株式会社

新たなビジネスを創造し、多分野でのDXを推進する「Business Creative」の実現に向け IT営業人材を育成し、お客様の営業活動をサポートする IT営業アウトソーシング事業 介護関係者とのネットワークでヘルスケア分野参入をサポートするヘルスケアビジネス事業 社会の課題に向き合う2つの事業を展開しております。

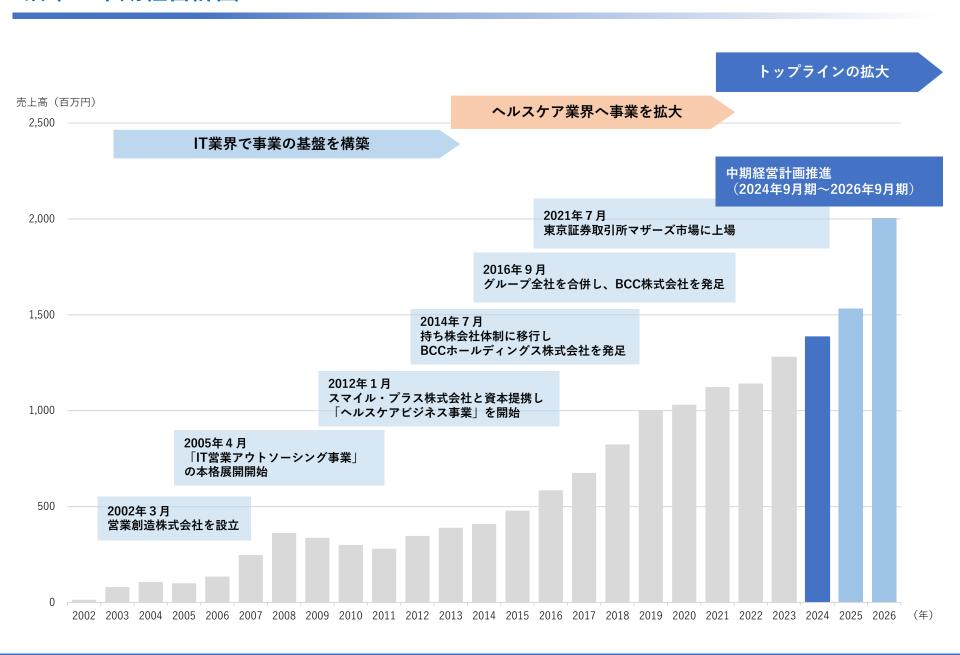
#### IT営業アウトソーシング事業

・営業アウトソーシング事業・ソリューション事業

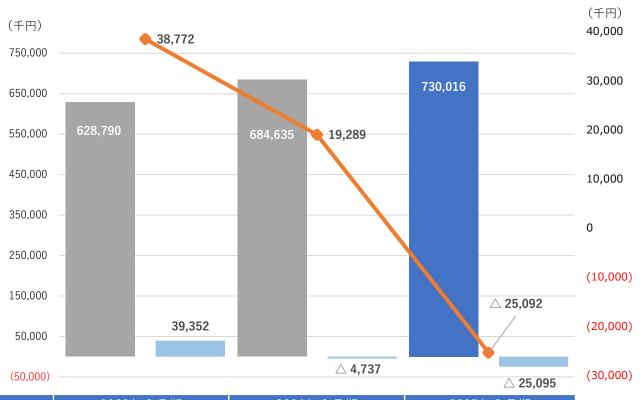
### ヘルスケアビジネス事業

・介護レクリエーション事業・ヘルスケア支援事業

#### 沿革と中期経営計画



# 前年同期比増収・減益



			△ 23,033
	2023年 9 月期 第 2 四半期	2024年 9 月期 第 2 四半期	2025年 9 月期 第 2 四半期
売上高	628,790	684,635	730,016
営業利益	39,352	△4,737	△25,095
経常利益	38,772	19,289	△25,092
	売上高(千円)	■■営業利益(千円)	<b>■</b> 経常利益(千円)

売上高 7億30百万円

前年同期比6.6%增

営業損失 25百万円

前年同期は 営業損失4百万円

経常損失

25百万円

前年同期は 経常利益19百万円

# IT営業アウトソーシング事業

- ✓ 売上高638,636千円(前年同期比7.8%増)
- ✓ セグメント利益109,746千円 (前年同期比0.6%減)
- ✓派遣業務請負人数は過去最高の160名を達成
- ✓ 採用人数は20名の採用を達成

### ヘルスケアビジネス事業

- ✓ 売上高85,631千円 (前年同期比5.4%減)
- ✓ セグメント利益1,036千円 (前年同期比はセグメント損失10,707千円)
- ✓ 介護関係者とのネットワークが10万人超に
- ✓ 当社が運営する「大阪府介護生産性向上支援センター」と相乗効果 を持つ「介護DX生産性向上サポート」を開始

# 第2四半期は予算を達成、計画通りに推移

# 第2四半期 実績

(単位:百万円)	2024年 9 月期 第 2 四半期	2025年 9 月期 (予想)	2025年 9 月期 第 2 四半期	進捗率(%)
売上高	684	1,533	730	47.6%
IT営業アウトソーシング 事業	592	1,304	638	48.9%
ヘルスケアビジネス事業	90	195	85	43.8%
営業利益	△4	△64	<b>△25</b>	-
経常利益	19	△43	<b>△25</b>	-
当期純利益	12	△30	△20	-

※2024年9月期第2四半期、2025年9月期(予想)、2024年9月期第2四半期の売上高には、IT営業アウトソーシング事業及びヘルスケアビジネス事業の内容に該当しない、その他売上高を含んでいます。参照)その他売上高:2024年9月期第2四半期/1,519千円、2025年9月期(予想)/33,212千円、2025年9月期第2四半期/5,748千円 ※2025年9月期その他売上の主な内容は、経済産業省の「リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業」における、補助事業「DX人材及びIT営業人材育成のためのリスキリング学習を通じたキャリアアップ支援事業」に関わる27,200千円となります。

# 引き続き健全な財務構造を維持

(単位:百万円)	2024年9月期	2025年 9 月期 第 2 四半期	前年比較増減額
流動資産	789	742	△47
有形固定資産	32	32	0
無形固定資産	0	4	4
投資その他の資産	87	91	4
資産合計	909	871	△37
流動負債	247	235	△11
固定負債	20	15	△4
負債合計	267	250	△16
純資産合計	641	621	△20
負債・純資産合計	909	871	△37

# 未経験・若年層のリスキリングを推進 KPIは計画を達成

- ✓ 派遣人数は、過去最高を更新し160名を達成(前年同期末より10名増)
- ✓ 派遣取引社数は、32社に(前年同期末より4社増)
- ✓ 採用人数は、20名を達成
- ✓ 採用した20名のうち、10名が派遣・業務請負で稼働中

# 採用人数



35名 20名

# 派遣取引社数



28社 32社

# 派遣業務請負人数



150名 160名

左側記載:2024年3月末 右側記載:2025年3月末

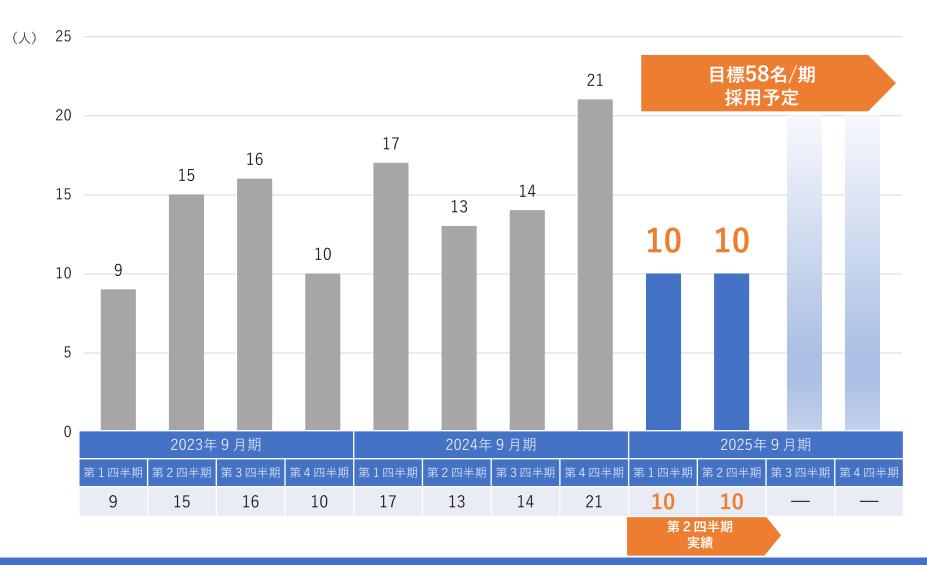
### IT営業アウトソーシング事業 派遣業務請負人数と売上高

# 派遣業務請負人数は第2四半期末時160名を達成



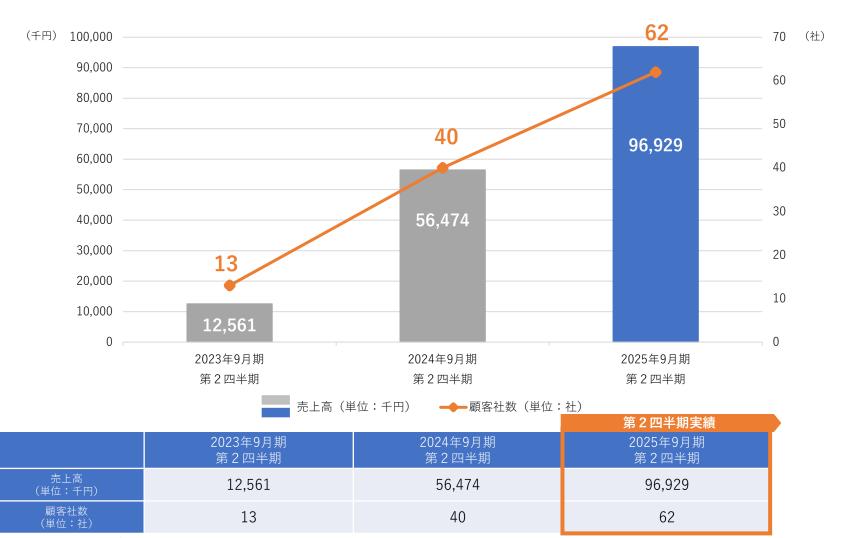
※派遣業務請負人数は各第2四半期末時点の人数となります。

# 採用競争は激化するも、一定の採用人数を維持



### トピックス IT営業アウトソーシング事業 BM X (ビーエムクロス)

#### ストック型サービスであるBM Xは、堅調に売上拡大



<sup>※</sup> 売上高は、初期費用及び月額利用料となります。

<sup>※「</sup>BM X」(ビーエムクロス。正式名称: BCC managed cross)は、当社が創業から培ってきたネットワークソリューション導入実績を基に、企業にとって 運用負荷を軽減し、必要な機能を選択、組み合わせることで、最適なネットワークソリューションを提供しDX推進をサポートするサービスです。

### 中期経営計画「BCC INNOVATION PLAN 2026」IT営業アウトソーシング事業主要KPI等の目標

2025年9月期派遣人数目標180名・採用人数目標58名に対し 第2四半期末時点で、採用競争が激化するなか、派遣人数160名・採用人数20名となる。 引き続き、2025年9月期から2026年9月期にかけて、派遣人数の最大化を目指す。

2025年9月期第2四半期実績

派遣人数160名

採用人数20名

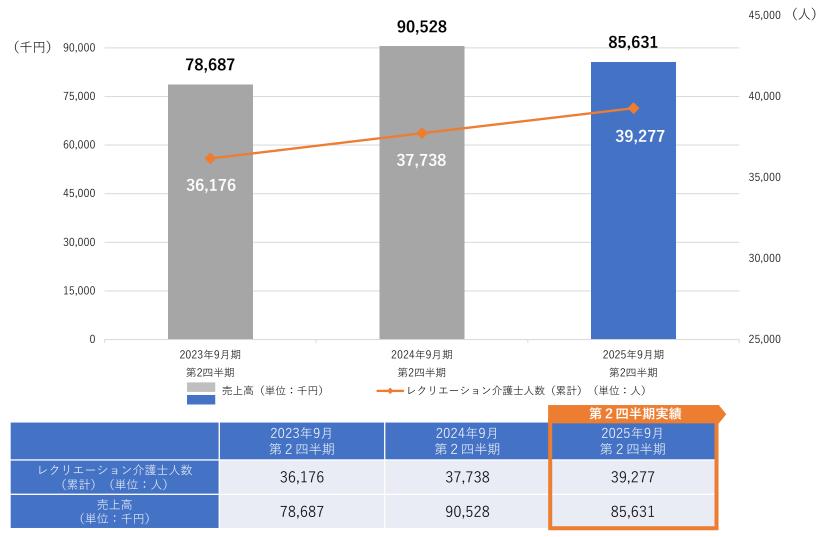
2025年 9 月期 派遣人数180名 採用人数58名 2026年 9 月期 派遣人数205名 採用人数48名

2024年9月期実績 派遣人数151名 採用人数65名

※派遣人数は各期末時点の人数です。

### ヘルスケアビジネス事業 レクリエーション介護士累計人数と売上高

## 売上は前期より減少、レクリエーション介護士人数は堅調に増加



※レクリエーション介護士人数は各第2四半期末時点の人数となります。

### ヘルスケアDX事業モデルの構築による収益強化と地域展開を実施

- ✓ レクリエーション介護士2級認定者数と介護レク広場会員を合わせた介護関係者とのネットワークが 10万人を突破
- ✓ 当社が運営する「大阪府介護生産性向上支援センター」と相乗効果を持つ「介護DX生産性向上サポート」を開始
- ✓ 大阪府阪南市における「はんなん健康応援プラン推進事業」業務を受託(2025年4月より開始)



「大阪府介護生産性向上支援センター」WEBページより

※当センターは、介護現場の生産性向上や人材確保の取組みの推進を目的とした大阪府の介護生産性向上総合相談センター事業として、大阪府介護生産性向上総合相談センター事業共同企業体が受託し、当社が運営協力いたします。



「介護DX生産性向上サポート」WEBページより

※当サポートは、経済産業省令和4年補正「地域新成長産業創出促進事業費補助金」(地域DX促進環境整備事業(業種等特化型DX促進事業))の採択を受け、その成果によりスタートしました。介護事業所等における職場環境等要件の生産性向上(業務改善及び働く環境改善)を実現するために、「介護ソフト」「情報端末」「介護ロボット」「ICT機器」等の導入支援を行います。

- ✓ IT営業アウトソーシング事業では、大手IT企業を中心にIT営業へのニーズは旺盛だが、IT営業となる人材の採用環境は厳しくなりつつある。
- ✓ ヘルスケアビジネス事業では、2024年度の介護報酬改定により「介護ソフト」と「介護ロボット」の導入が、「職場環境等要件の生産性向上」(業務改善及び働く環境改善)のための要件になる等、ヘルスケアDXへ向けた取組みが活発になりつつある。

## 今後の成長基盤の強化に注力し、中期経営計画に沿った売上拡大を目指す

		通期予想	
(単位:百万円)	2024年 9 月期	2025年9月期 (予想)	比較増減(%)
売上高	1,385	1,533	10.7%
IT営業アウトソーシング事業	1,226	1,304	6.4%
ヘルスケアビジネス事業	156	195	25.3%
営業利益	<b>△17</b>	△64	_
経常利益	5	△43	_
当期純利益	△ 5	△30	_

II. 中期経営計画「BCC INNOVATION PLAN 2026」

# BCC3年ビジョン

当社は、次代の成長を見据え、企業価値の向上と強固な社内体制を実現します。IT 業界における営業支援のリーディングカンパニーとしての着実な成長と新サービスの創造により新たな事業領域を開拓し、売上高 20億円を達成します。

そして、新たなビジネスを創造し、多分野でのDXを推進する 「BusinessCreative」の実現に向けた礎を築きます。

# 中期経営基本方針

企業価値の向上と強固な社内体制の実現を通じて「トップライン (売上)の拡大」を行い、2026年9月期に目標売上高20億円を 達成します。

### 中期経営計画「BCC INNOVATION PLAN 2026」目標KGI

2025年9月期は各事業の増収を図りつつ、引き続き人材への投資と新規事業への投資を行い、 2026年9月期売上高20億円、当期純利益1億円を目指す。

2024年9月期実績 売上高13億円 当期純利益 △5百万円 2025年 9 月期 売上高15億円 当期純利益 △30百万円 2026年 9 月期 売上高20億円 当期純利益 1 億円

1億円

2025年9月期から2026年9月期にかけて、採用競争が激化するも派遣人数の最大化を目指す。

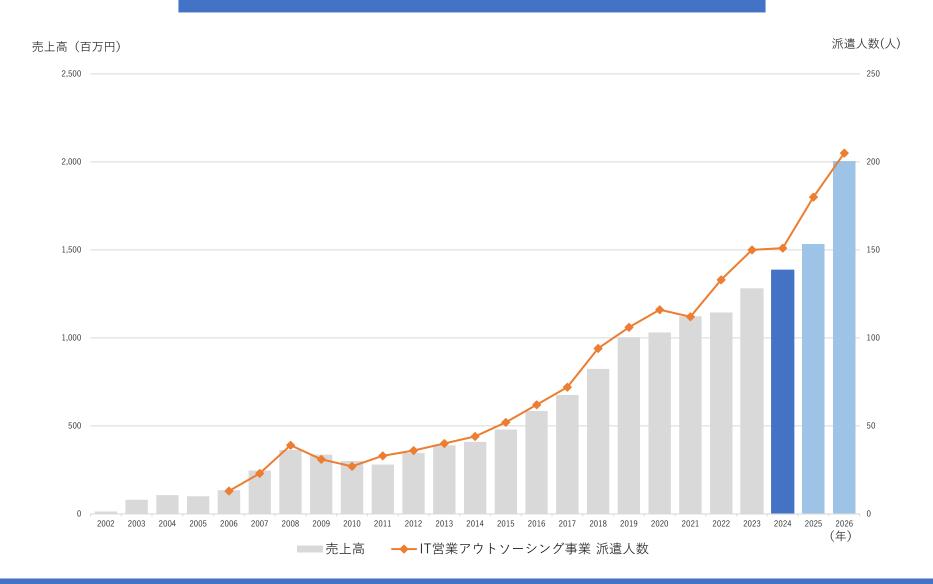
2025年 9 月期 派遣人数180名 採用人数58名 2026年 9 月期 派遣人数205名 採用人数48名

2024年9月期実績 派遣人数151名 採用人数65名

派遣人数は各期末時点の人数です。

### 売上高 派遣人数推移(中期経営目標イメージ)

# 派遣人数と売上高には強い相関性



# 新たな人事・組織戦略による人材育成強化と組織力の向上

●採用

未経験者・若年層に対する新たな採用手法の確立

●教育

スキルアップ・キャリア形成支援 経営幹部層の拡充 教育部門の強化によるリスキリングの実現

●リテンション 対面コミュニケーションの活性・強化 福利厚生の整備・拡充 人事評価制度・給与体系の改定 Ⅲ. 中期経営計画の進捗と今後の取り組み

# IT営業アウトソーシング事業

✓ 派遣業務請負人数は過去最高の160名を達成、採用人数20名を確保し、派遣人数の最大 化に向けて前進

## ヘルスケアビジネス事業

✓ 当社が運営する「大阪府介護生産性向上支援センター」と相乗効果を持つ「介護DX生産性向上サポート」を開始

# 新規事業への投資

- ✓ M&Aの実施による事業拡大
  - ・シソーラス株式会社の全事業の譲り受け:2025年5月30日(予定)
    - ※2025年4月30日開示「事業譲受に関するお知らせ」参照
  - ・グッドデジタル株式会社の株式取得(子会社化):2025年5月30日(予定)
    - ※2025年5月15日開示「グッドデジタル株式会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」参照
- ✓ 経済産業省「リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業」の着実な遂行
- ✓ 経営戦略推進サービス「bizcre」による中小企業向け支援の本格化に向けた準備

### IT業界における営業支援のリーディングカンパニーとしての顧客基盤の確立

- ●大手IT企業とのネットワークを強化し、配属人数を着実に増加引き続き中長期的な成長を見据えた積極的な採用活動とともに、派遣先企業の新規開拓、既存派遣先企業への派遣増員により派遣人数を増加
- ●デジタルマーケティングによる新規顧客開拓

デジタルマーケティングを推進することで新規顧客を増やすとともに、既存顧客とのつながりを強化し、当社の知名度の向上を推進

※当社はデジタルマーケティングとして、オンライン上で顧客とつながるためにWebサイト、オンラインセミナー、ホワイトペーパー、Eメールマーケティング等を組み合わせた仕組みを構築しています。これまでは、創業以来の10万件を超えるデータを基にしたテレアポ、訪問という営業手法を採っていましたが、デジタルマーケティングで網をはるように接触機会を増やすことで顧客の動向やニーズを得ることができるようになり、その履歴等のデータが蓄積され、次の営業に活かされていくPDCAを回すことが可能になっています。

### ヘルスケア分野における官民ネットワークを活かしたヘルスケア分野参入企業のサポートの推進

●介護従事者とのネットワーク強化とヘルスケア関連施設等の受託拡大による官民ネットワークの拡大

レクリエーション介護士を中心とした介護関係者とのネットワークを強化し、ヘルスケア関連施設の 受託拡大に向けた外部と連携した活動を展開。官民ネットワークを拡大することでヘルスケア分野参 入サポートのプラットフォームを構築

※参考)当社が受託しているヘルスケア関連施設

「ATCエイジレスセンター」 (設置者:大阪市、アジア太平洋トレードセンター)。 国内最大級となる約5,000㎡の介護・福祉関連の常設展示場。地域密着のヘルスケア事業を展開。

「はんなん健康応援プラン推進事業」(大阪府阪南市) 概ね40歳以上の市民を対象として地域での健康づくり活動や支え合い活動等が創出されるような支援を推進し、 市民の健康寿命の延伸に取り組む。(2025年4月より開始)。

●ヘルスケアDX事業モデルの構築による収益強化と地域展開

経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域DX促進環境整備事業)地域DX支援活動型」 を通じて、新たなビジネスモデルとなるヘルスケアDX推進モデルを構築。ヘルスケア分野参入プラットフォームを基盤とするヘルスケアDX推進モデルを推進

### 次代の成長を見据えた「Business Creative」の実現に向けた取り組み

お客様とともに新しいビジネスを「創造」するビジネス・クリエイティブ・コーポレーション(BCC:Business Creative Corporation)へ

- ●新たな事業・サービスを開発するための組織新設
- ●新たなベンチャー企業への出資と出資企業との連携強化
- ●「BM X」(ビーエムクロス)と「bizcre」(ビズクリ)の販売強化

- ※「BM X」(ビーエムクロス)は、当社が創業から培ってきたネットワークソリューション導入実績を基に、企業にとって運用 負荷を軽減し、必要な機能を選択、組み合わせることで、最適なネットワークソリューションを提供しDX推進をサポートす るサービスです。
- ※「bizcre」(ビズクリ)は、「スタートからゴールまで経営戦略を推進する伴走支援サービス」をコンセプトにした「ビズクリ クラウド」「ビズクリサポート」「ビズクリナレッジ」からなる経営戦略推進サービスです。
- ※当社の社名であるBCCは、創業時の営業創造株式会社の英称であるBusiness Creative Corporationに由来します。

### 既存事業とのシナジー効果による事業拡大へ

当社の新規ビジネスとなる経営戦略推進サービス「bizcre」の開発パートナーであるシソーラス株式会社の全事業を2025年5月30日(予定)に譲り受け(2025年4月30日開示「事業譲受に関するお知らせ」参照)、シナジー効果による事業拡大を進めてまいります。また、DX支援サービスを展開するグッドデジタル株式会社の株式を取得(子会社化。2025年5月30日予定)すること(2025年5月15日開示「グッドデジタル株式会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」参照)により、既存事業に加え、シソーラス株式会社から譲り受けた事業とのシナジー効果を発揮し、事業拡大を進めてまいります。

#### シソーラス株式会社 概要

代表者	代表取締役 荒井 雄彦
所在地	長野県長野市鶴賀権堂町2312-1
事業内容	<ul><li>・新規事業企画及び業務改善におけるコンサルティング</li><li>・中小企業向け業務システムの企画・開発・販売及びカスタマイズ開発業務の受託</li><li>・クラウドサービスの企画及びシステム開発・運用業務の受託</li><li>・クラウドサービスにおけるプロモーション企画・媒体制作業務の受託</li><li>・クラウドサービスにおけるカスタマーサクセス業務の受託</li></ul>

#### グッドデジタル株式会社 概要

) )   )   )   )	
代表者	代表取締役 荒井 雄介
所在地	長野県長野市鶴賀権堂町2312 – 1
事業内容	<ul> <li>・企業戦略の立案、企業革新、企業情報システムの構築及びM&amp;Aに関する支援事業</li> <li>・人材育成、能力開発のための教育事業</li> <li>・コンピュータのソフトウェア及びハードウェアの企画、研究、開発、設計、製造、販売、保守、リース、賃貸及び輸出入並びにそれらに関するコンサルティング業務</li> <li>・インターネット等の通信ネットワーク及び電子技術を利用した各種情報提供サービス及び情報収集サービス・コンピュータシステムによるデータ入力及びそれに伴う事務処理の受託</li> <li>・情報の収集、分析、管理及び処理サービス業、情報提供サービス業並びに情報処理に関する研究開発</li> <li>・FC(電子商取引)サイト、その他各種ウェブサイトの企画、制作、販売、配信、運営及び管理</li> </ul>

### トピックス② どこでも万博への参画・出資企業との連携強化

### どこでも万博 ~スペシャルキッズとつくる未来の万博遠隔体験~

2025年4月より開催している大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」であり、すべての人に健康と福祉を、そして「誰一人取り残さない」というサステナビリティとダイバーシティ&インクルージョンを実証する万博の核となるテーマとなっています。

当社は、大阪・関西万博に「行きたくても行けないこどもたち(スペシャルキッズ)」に焦点をあてた「どこでも万博」プロジェクトに当社の 出資先であるiPresence株式会社等とともに「スペシャルキッズ未来構想チャレンジコンソーシアム」のメンバーとして参画しており、2025年 4月より大阪・関西万博で体験イベントをスタートしています。今後も参画企業、共創パートナー等との連携を通じて、こどもたちの「やりたい」をテクノロジーで実現することを目指し取り組んでまいります。





※当社出資先企業 iPresence株式会社概要

代表者	代表取締役 クリストファーズ・クリスフランシス
所在地	兵庫県神戸市東灘区向洋町中 6-9 神戸ファッションマート
事業内容	2014年設立以来、人と人との繋がりにテレプレゼンスアバターロボットやメタバース、3Dデジタルツインなどの先端技術を取り入れることにより新たなコミュニュケーションツールを提供することを目指す。展示会・会議、医療、教育、建築、観光など様々な分野でのニーズに対応した先端技術機器、ロボット機器、通信用機器の販売、ソフトウェア、ロボットの開発、関連するサービスの提供を行う。

### 経済産業省の補助事業に採択された新事業

# 「リスキリングを通じたキャリアアップ支援」

主に20代~30代前半の接客・販売業などの異業種就労者を対象にしたIT営業職へのキャリア形成支援、リスキリング、転職支援をスタート





※本事業WEBページ

本事業は、経済産業省の「リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業」において、補助事業「<u>DX人材及びIT営業人材育成のための</u> <u>リスキリング学習を通じたキャリアアップ支援事業</u>」として採択されました。

補助事業期間:事業開始日:2024年7月1日~事業完了予定日:2028年3月31日(個人への支援の終了予定日2027年3月31日) 参考)経済産業省「リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業」について

本事業では、リスキリングと労働移動の円滑化を一体的に進める観点から、在職者が自らのキャリアについて民間の専門家に相談で きる「キャリア相談対応」、それを踏まえてリスキリング講座を受講できる「リスキリング提供」、それらを踏まえた「転職支援」 までを一体的に実施する体制を整備します。参考URL(経済産業省):https://careerup.reskilling.go.jp/

### 企業のビジョン実現をサポートする伴走支援サービス「bizcre」

ビズクリは、全国の中小企業に向けて経営戦略のコンサルティングサービスを届けることを目的としています。ビズクリメソッド実践講座を修了した、20名以上の中小企業診断士がビズクリサポーター登録に認定し、中小企業向け支援を本格化してまいります。

#### ビズクリの認定コンサルタントによるサポート

### **b** bizcre SUPPORT

#### 専門家との対話によって会社を育てる「ビズクリサポート」

ビズクリの認定コンサルタントによって、中小・中堅企業の経営戦略の推進をサポート。「理念・ビジョン・経営戦略・計画」を一気通賞で考え、実行する独自のコンサルティング手法「ビズクリメソッド」をもとに、持続的に発展し続けられる企業体質づくりに伴走します。 丁寧な対話を軸に「なぜやるか、どうやるか、なにをやるか、いつやるか」を整理・可視化しながら、経営者の意思決定やアクションの推進を支援していきます。

#### 中小企業診断士20名以上をビズクリサポーター認定



#### 経営戦略策定支援アプリケーションをクラウドで提供



#### 経営者向けセミナー(500名)を開催予定



# **Appendix**

# 会社概要

商    号	BCC株式会社	
所 在 地	大阪本社:大阪市中央区今橋2丁目5番8号トレードピア淀屋橋9F 東京本社:東京都千代田区外神田6丁目15番9号明治安田生命末広町ビル9F イノベーションセンター リスキリングラボ:東京都千代田区外神田6丁目8番10号 グランデ秋葉原2F	
設 立	2014年1月20日(創業2002年3月6日)	
代表取締役社長	伊藤 一彦	
資 本 金	1億7,350万円(2025年4月1日現在)	
従 業 員 数	237名(2025年4月1日現在)	
許認可	労働者派遣事業(派27-302361) 有料職業紹介事業(27-ユ-302045) プライバシーマーク認定(第10861424号) 電気通信事業(E-28-03972)	
受賞歴	2005年 1月 大阪市ビジネスプランコンテスト最優秀賞 2013年 5月 経済産業省『多様な「人活」支援サービス創出事業』採択 2018年12月 経済産業省「地域未来牽引企業」選出	

## マネージメントチーム(主要経歴と役割)①

代表取締役社長 伊藤 一彦 (中小企業診断士)	1998年 日本電気株式会社(NEC)入社。IT営業の経験を経て、ベンチャー企業に転職。 2002年 当社の前身となる営業創造株式会社を設立し、代表取締役に就任。 2012年 スマイル・プラス株式会社をグループに迎え、ヘルスケア分野に参入。 2016年 グループ全社を合併し、当社代表取締役社長に就任。 2018年 大阪公立大学 医学研究科 客員教授を歴任。
取締役副社長 岡林 靖朗	2006年 IPOを目指す小売業やIT関連企業で総務・経理の経験を経て、当社の前身になる 営業創造株式会社に入社。管理本部の責任者を務め、同年、取締役に就任 2015年 常務取締役に就任。 2016年 グループ全社の合併後、IPO準備の統括責任者を経て、最高財務責任者として活動。 2022年 取締役副社長に就任。
専務取締役 安原 弘之	1992年 日本電気株式会社 (NEC) 入社。営業全般また外資系企業で経験を積む。 2005年 当社の前身となる営業創造株式会社に入社し、取締役に就任。 2014年 グループ会社の代表取締役社長に就任。 2019年 専務取締役に就任。現在は全事業の統括責任者として活動。
取締役 小出 契太	2007年 IPOを目指すIT関連企業で管理業務の経験を経て、当社の前身となる営業創造株式会社に入社し、管理本部、経営企画室、事業部等の各部門を歴任。 2019年 コンプライアンス推進室室長に就任。 2021年 当社取締役に就任。現在はIR・コンプライアンス推進責任者として活動。

### マネージメントチーム (主要経歴と役割) ②

1997年 通商産業省(現経済産業省)入省。 取締役 2001年 経済産業省大臣官房参事官、2004年 同省四国経済産業局長を歴任。 江越 博昭 2008年 株式会社アルプス技研代表取締役副社長、2014年 同省特別顧問を歴任。 2019年 当社取締役に就任。 取締役 2008年 弁護士法人梅ヶ枝中央法律事務所入所。 松嶋 依子 2019年 当社取締役に就任。 (弁護十) 1991年 三菱事務機械株式会社(現日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社)入社。 常勤監査役 2006年 当社の前身となる営業創造株式会社入社。 藤進治 2014年 グループ会社の取締役に就任。 2017年 当社常勤監査役に就任。 1987年 監査法人朝日新和会計社(現有限責任あずさ監査法人)入社。 監查役 2001年 株式会社のぞみ合同会計社設立し、代表取締役に就任。 森重 洋一 2006年 当社の前身となる営業創造株式会社監査役に就任。 (公認会計十) 2016年 グループ全社の合併を経て、現在に至る。 2000年 朝日監査法人(現有限責任あずさ監査法人)入社。 監查役 2014年 塚本公認会計十事務所開設。 塚本 純久 2018年 当社監査役に就任。 (公認会計士)

# 営業アウトソーシング事業と ソリューション事業で構成

営業アウトソーシング事業 【営業派遣・業務請負】

大手IT企業に「営業力」を提供

商材サービスの 情報提供

営業の実践教育

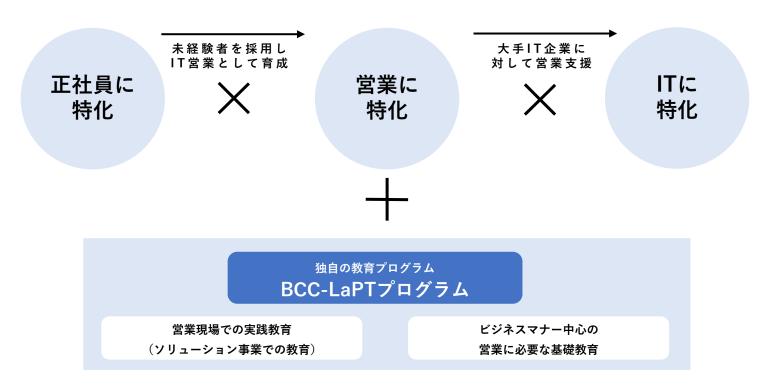
ソリューション事業 【中小企業向け新規開拓営業】

中小企業のIT化推進

当事業は、大手IT企業の営業部門を強化または補完するため、営業人材を中心とした営業支援サービスを提供する「営業アウトソーシング事業」と中小企業向け新規開拓営業の代理店を中心とした「ソリューション事業」の2つの事業で構成しております。

- (注)商材サービスの情報提供とは、営業アウトソーシング事業の顧客である一部の大手IT企業から、中小企業で需要のある商品又はサービスの情報提供を受け、当社のソリューション事業(新規開拓営業の代理店)で活用することとなります。(営業アウトソーシング事業の顧客がソリューション事業の取次元・仕入元となるのは一部となります。)
- (注) 大手IT企業とは、資本金の額又は出資の総額が3億円以上の会社または常時使用する従業員の数が300人以上のIT業界に属する企業と定義しています。

## 大手IT企業に「営業力」を提供

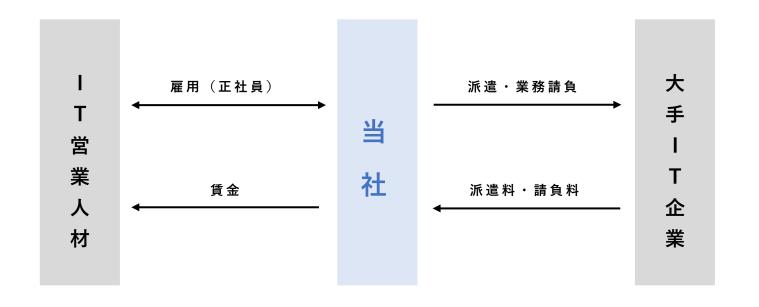


大手IT企業に対して、当社の正社員を派遣することで、IT営業に特化した営業アウトソーシングを提供しております。未経験者を育成し、座学だけでなく、当社のソリューション事業(新規開拓営業の代理店)での現場研修を通じて営業の実践教育が可能となり、短期間に「営業マインド」「営業スキル」「IT知識」を習得し、営業として活躍できる人材の育成が可能な教育プログラムを有しています。この教育プログラム「BCC-LaPT (Lecture and practical training) プログラム」が当事業の強みとなります。

### 未経験者をIT営業人材に育てる独自の教育プログラム

#### 

当社では、基礎教育だけでなく中小企業のIT化推進を目的に新規開拓営業を行っているソリューション事業にて実際の営業現場で経験を積むことで「営業マインド」「営業スキル」「IT知識」を習得する「BCC-LaPT(Lecture and practic al training)プログラム」を保有しています。派遣先が決まると派遣先の業界動向、ビジネスモデル、企業文化及び営業商材等について徹底的に教育を行うことで、約2ヶ月でIT営業人材として活躍できる育成が可能となっています。



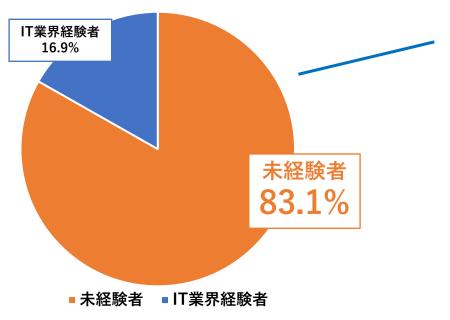
### ■大手IT企業に対して、IT営業に特化した営業アウトソーシングを提供

契約形態は、大手IT企業に当社従業員が常駐し営業支援を行う「営業派遣」と、大手IT企業に常駐又は当社オフィス内で営業支援を請け負う「業務請負」(業務委託含む)の2種類です。

これらの2つの契約形態につき、大手IT企業の事業形態やニーズに合わせて様々なモデルで営業アウトソーシングを提供しております。

### 8割以上が未経験者

#### 業界での経験



	人数	
未経験者	133	83.1%
 IT業界経験者	27	16.9%
合計	160	

2025年3月末現在

#### 前職

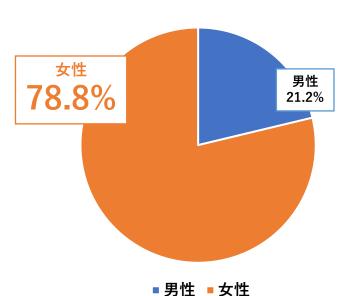
(女性) ホテル従業員、アパレル販売員、美容エステ店員、フラワーショップ店員

(男性)警察官、コンビニ店 員、学習塾講師、飲食店調理 師、百貨店販売員

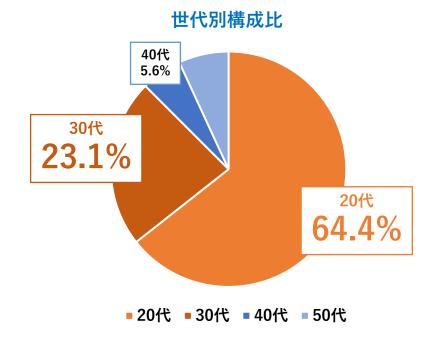
等

## 派遣人材の男女構成比は女性が高く、20代・30代が中心





	人数	
女性	126	78.8%
男性	34	21.2%
合計	160	

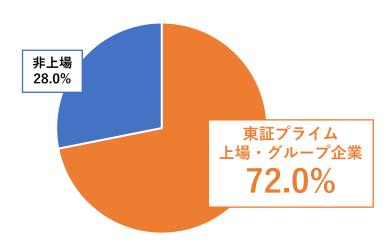


	人数	
20代	103	64.4%
30代	37	23.1%
40代	9	5.6%
50代	11	6.9%
合計	160	

2025年3月末現在

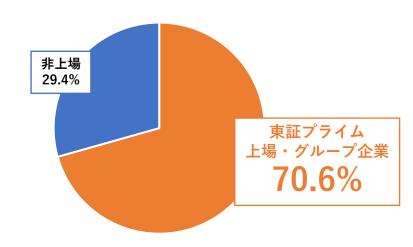
## 派遣先の約7割が東証プライム上場・グループ企業





■ 東証プライム上場・グループ企業 ■ 非上場

#### 上場市場別派遣人数比



東証プライム上場・グループ企業非上場

	取引企業数 (社)		
東証プライム上場・グループ企業	23	72.0%	東証プライム上場・グループ企業
非上場	9	28.0%	非上場
合計	32		合計

※東証プライム上場・グループ企業には、東証スタンダード上場含む。

2025年3月末現在

70.6%

29.4%

派遣人数 (人)

113

47

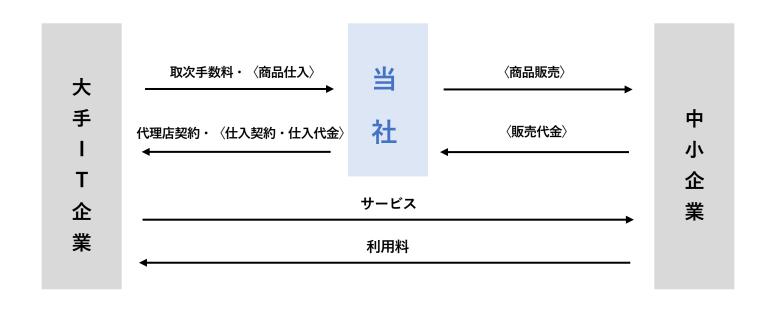
160



### 創業時から累計1,300社を超える中小企業に通信ネットワークを提供

当社では創業からの営業活動を通じて、中小企業よりヒアリングした各種情報(利用中の情報システム、更改時期、問題点及び課題等)が蓄積されたデータベースを有しております。当データベースを有効活用することで、大手IT企業に代わり、中小企業向けの販売活動を実施しております。創業時から累計1,300社を超える中小企業にインターネットサービスやクラウド関連サービス等を組み合わせた通信ネットワーク提供の実績があり、IT化の推進に寄与しております。

(注)対象となる中小企業は、従業員数50~300人及び事業所数2拠点以上の法人となります。

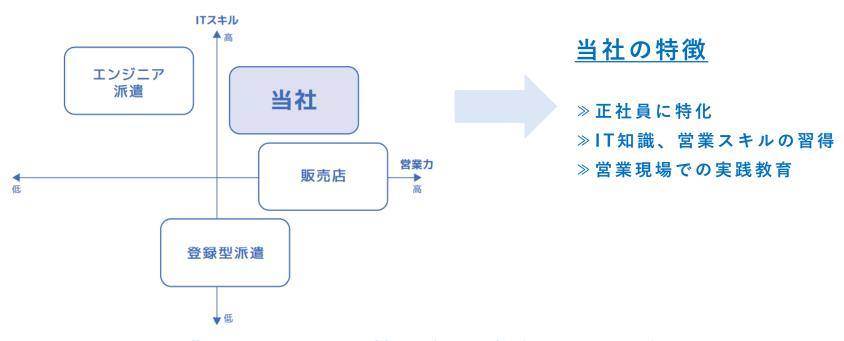


### ■中小企業向けのITソリューションの代理店業と仕入販売

大手IT企業と代理店契約を締結し、大手IT企業と中小企業の直接契約の結果、大手IT企業から当社が取次手数料を得る「取次販売」と、当社が大手IT企業の製品・サービスを仕入れて中小企業へ販売する〈仕入販売〉の2つのモデルがあります。

(注)系統図の〈 〉が仕入販売となります。

# 大手IT企業に対して、IT営業に特化した 営業アウトソーシングを提供



### <u>IT業界における当社独自のポジションを確立</u>

IT営業アウトソーシング事業における主たる事業である営業アウトソーシング事業においては、エンジニア派遣及び販売店とは競合することがなく独自のポジションを確立しており明確な競合他社はございません。なお、ソリューション事業においては、新しいサービスの開発等、常に企業間競争が発生しやすい環境にありますが、仕入先、顧客企業との人的交流による関係強化を図ることで、価格競争を回避し、事業基盤の強化及び維持に努めております。

# 介護レクリエーション事業と ヘルスケア支援事業で構成

#### 介護レクリエーション 事業

介護人材向けメディア・ 資格制度の運営 介護レク代行サービス

介護関係者とのネットワーク の活用

#### ヘルスケア支援 事業

自治体連携による ヘルスケア分野の 事業化を支援

当事業は、介護レクリエーションの普及と介護関係者とのネットワークを構築する「介護レクリエーション事業」と、ヘルスケア・リビングラボの取組みを基にしたヘルスケア関連施設の運営及びヘルスケア分野で新規参入・事業拡大を目指す企業へ介護関係者とのネットワークを用いた市場調査やプロモーション支援等を提供する「ヘルスケア支援事業」の2つの事業で構成しております。

- (注) ヘルスケア・リビングラボとは、健康をテーマとし、地域が抱える課題の解決を市民・自治体・大学(研究機関)・民間企業が連携し、課題解決 につながる 新たな製品・サービスを創出する仕組みです。
- (注)介護関係者とのネットワークとは、当社運営Webサイト「介護レク広場」会員数6万7千人超、資格制度「レクリエーション介護士」認定者数3万9千人超のネットワークの集合体となります。当ネットワークを用いることで、ヘルスケア分野での事業拡大及び参入を検討する企業に対して市場調査やプロモーション支援等が提供できます。

## 「介護レクリエーション」

介護レクリエーションとは、

高齢者の生活の質(QOL: Quality Of Life)を高めるために、 介護現場で行われる「生きる喜びや楽しみを見いだす活動」を指します。



集団レクリエーション



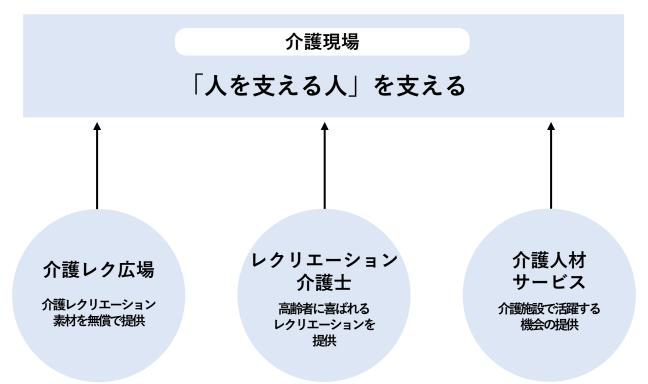
個別レクリエーション



基礎生活レクリエーション

みんなで体操や歌を歌う「集団レクリエーション」 絵画、手芸、囲碁等の「個別レクリエーション」 お化粧等の「基礎生活レクリエーション」 その他、種類は多岐に渡ります。

## 介護現場で高齢者を支える方々を支援



高齢者向けの介護レクリエーションの素材等を無償で提供している当社運営のWebサイト「介護レク広場」の会員数は6万7千人を超え、介護レクリエーションの資格制度「レクリエーション介護士」は認定者数3万9千人を超えております。また、介護業界における人材不足の解消に向けて介護レクリエーションを学んだ人材のレクリエーション代行サービスも行っております。これらの介護関係者とのネットワークが当事業の強みとなります。

## 「介護レク広場」



介護レクリエーションで活用できる塗り絵や脳活等3,700点超の素材を提供

6万7千人超

そのうちの

80%超が

介護関係者



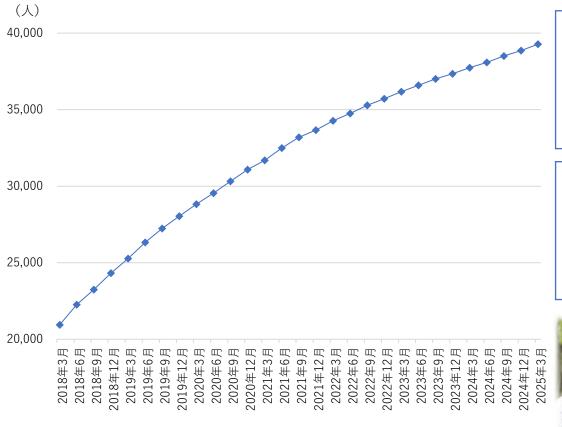




※介護レク広場は、2022年9月期に改修をし、リニューアルオープンしています。

## 「レクリエーション介護士」

#### レクリエーション介護士2級認定者数の推移



厚生労働省発行の

### 保険外サービス 活用ガイドブック

掲載モデルに選出!



2014年9月の創設 認定者数3万9千人 突破!

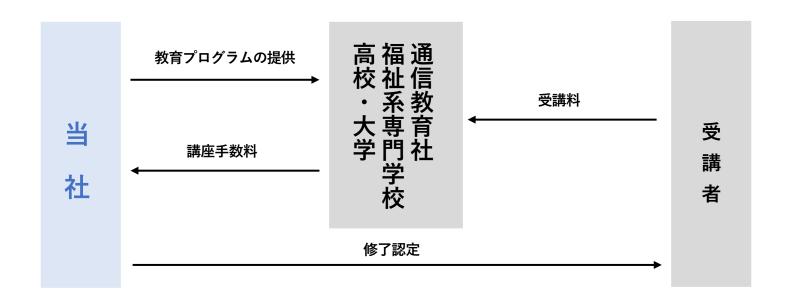






経済産業省の平成25年度『多様な「人活」支援サービス創出事業』を受託し、 新資格「レクリエーション介護士」はその成果を活用して誕生いたしました。

### レクリエーション介護士のビジネスモデル



### ■レクリエーション介護士資格制度の運営

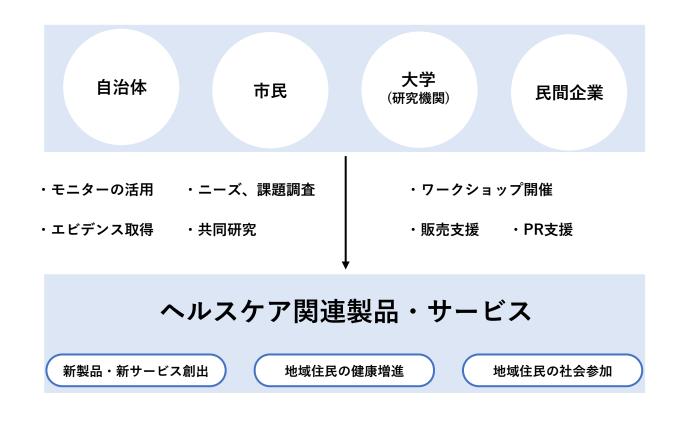
高齢者に対してレクリエーションを行う人を対象に、通信講座、通学講座、団体研修の3つの介護レクリエーション教育プログラムを提供し、レクリエーション介護士資格制度として運営しております。

本教育コンテンツを受講し、修了した者が「レクリエーション介護士」として認定されます。

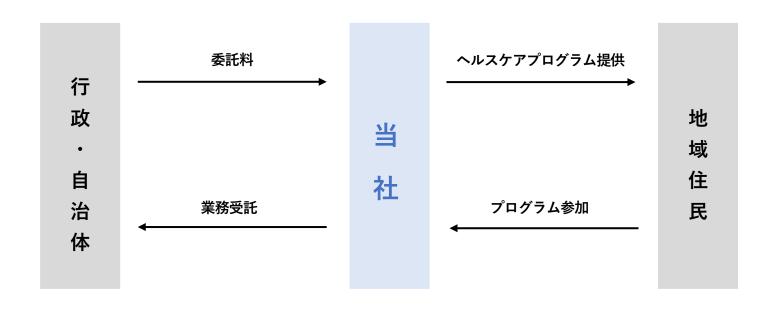
レクリエーション介護士の受講については、通信講座では株式会社ユーキャン、通学講座では全国で介護職員初任者研修等を実施している専門学校と提携しており、現在までに全国100校を超える学校で開講しております。

団体研修については介護施設、大手企業に対し実施しております。

## 自治体連携によるヘルスケア分野の事業化を支援



自治体等からのヘルスケア関連施設の運営受託並びにヘルスケア分野での事業拡大及び参入を検討する企業 に対して、市場調査及びプロモーション支援等を提供しております。



### ■行政・自治体からの委託を受け、施設運営とともに地域住民へ レクリエーションやヘルスケアに関するプログラム (健康体操等) を提供

ATCエイジレスセンターでは、地域住民を対象とした健康体操のプログラム提供やヘルスケアビジネスを行う企業に対する出展企業誘致を実施しております。

大阪府阪南市では、はんなん健康応援プラン推進事業として、概ね40歳以上の市民を対象として地域での健康づくり活動や支え合い活動等が創出されるような支援を推進し、市民の健康寿命の延伸を図る取組みを実施しております(2025年4月より開始)。

## 「ATCエイジレスセンター」

(設置者:大阪市、アジア太平洋トレードセンター)

自治体の介護・ヘルスケア関連施設の運営受託で 地域密着のヘルスケア事業を展開しております。

### 国内最大級約5,000㎡の介護・福祉関連の常設展示場





施設運営

来館促進

出展企業誘致

#### はんなん健康応援プラン推進事業(大阪府阪南市)の説明

# 「はんなん健康応援プラン推進事業」

本業務は、概ね 40 歳以上の市民を対象とし、特に介護認定率が上昇する後期高齢者の健康の保持・増進が図られるよう、健康づくりや介護予防に取り組める体制を整え、保健事業と介護予防事業を一体的に実施するものです。

地域での健康づくり活動や支え合い活動等が創出されるような支援を推進し、誰もが参加できる様々な集いの場の創出や健康づくりを支援する仕組みづくりに取り組み、市民の健康寿命の延伸を図ることを目的としています。

当社では、介護分野での行政施設の運営やビジネスマッチング、市民向け事業の運営で培ってきたノウハウを活かすことで市民の健康寿命の延伸に寄与できるものと考えており、本業務を受託しました(2025年4月より開始)。

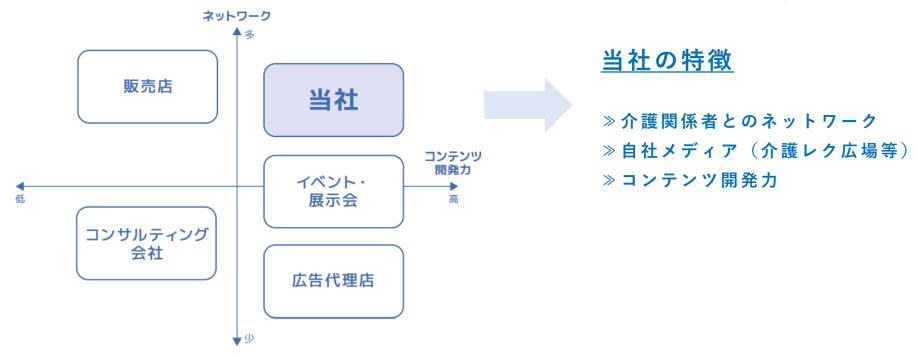




広報4月号折込チラシ

広報5月号折込チラシ

# ヘルスケア分野への新規参入・事業拡大を目指 す企業に市場調査やプロモーションの支援



### ヘルスケア業界における当社独自のポジションを確立

ヘルスケアビジネス事業におけるヘルスケア支援事業については、レクリエーション介護士をはじめとする介護関係者とのネットワーク、自社メディア(介護レク 広場等)、コンテンツ開発力を有することで、福祉用具等の販売店や介護福祉関連のイベント・展示会とは競合することがなく独自のポジションを確立しており 明確な競合他社はございません。なお、レクリエーション介護士や介護派遣等の個別のサービスでは競合する企業がございますが介護レクリエーションに特化 することで差別化を図り、事業基盤の強化及び維持に努めております。

### ご参考 当社の取り組み (SDGs)



### 当社は事業を通じて、SDGsの達成に貢献します。

#### 当社が注力するSDGs











#### SDGs推進の活動



おおさかATCグリーンエコプラザ (大阪市、ATC、日経新聞)主催

SDGsビジネス研究会運営(2019年~)

#### 事業を通じたSDGsの活動

「未経験・若年層のリスキリング」



独自の教育プログラムで 未経験・若年層をIT営業人材に







「コミュニケーションロボットで介護レク代行」



三菱総研DCS × BCC







「オンライン介護レクの実証」





吉本興業 × NTT東日本 × BCC











### 将来の見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった 一般的な国内及びに国際的な経済状況が含まれます。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社はこれを保証するものではありません。